

CASBEE[®] さいたま2016年版 | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEEさいたま2016年版 使用評価ソフト: CASBEEさいたま2016ver.1.0

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	さいたま市立新設美園地区小学校	階数	地上3F
建設地	さいたま市緑区美園2丁目12番11	構造	RC造
用途地域	第一種住居地域・準住居地域・準防	平均居住人員	660 人
地域区分	5地域	年間使用時間	1,600 時間/年(想定値)
建物用途	学校	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2019年2月 予定	評価の実施日	2017年9月1日
敷地面積	23,450 m ²	作成者	(株)金子設計
建築面積	6,677 m ²	確認日	2018年2月1日
延床面積	13,078 m ²	確認者	(株)金子設計



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
<p>BEE = 1.5</p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★</p>	<p>標準計算</p> <p>30%: ☆☆☆☆ 60%: ☆☆☆☆ 80%: ☆☆☆☆ 100%: ☆☆ 100%超: ☆</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比したライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです</p>	

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
<p>Q 環境品質 Qのスコア= 3.2</p>		
<p>Q1 室内環境 Q1のスコア= 3.3</p>	<p>Q2 サービス性能 Q2のスコア= 3.3</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア= 3.2</p>
<p>LR 環境負荷低減性 LRのスコア= 3.5</p>		
<p>LR1 エネルギー LR1のスコア= 3.8</p>	<p>LR2 資源・マテリアル LR2のスコア= 3.4</p>	<p>LR3 敷地外環境 LR3のスコア= 3.2</p>

3 設計上の配慮事項		
総合		その他
<ul style="list-style-type: none"> ・中長期的な維持管理を視野に入れた環境負荷低減に優れた施設とする。 		
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
<ul style="list-style-type: none"> ・室内環境に配慮した換気方法を採用する。 ・F☆☆☆☆建材の仕様とする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・フリーアクセスフロアの採用など高度情報通信設備に対応する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・敷地内建物は色彩において全体の調和を図る。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
<ul style="list-style-type: none"> ・サッシに複層ガラスを採用し熱負荷を抑制する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・エコマテリアルを使用する ・節水型衛生器具、省水型機器を選定する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・通風、日射に配慮した配置計画とする。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される